

西暦 2025年04月29日作成

研究に関する情報公開について

下記の研究は、福岡大学人を対象とする研究倫理審査委員会から承認され、病院長の許可を得て実施するものです。
インフォームド・コンセントを受けない場合において、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章 第8.1に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	神経線維腫症1型に生じる末梢神経腫瘍の病理診断に対するCD73発現意義の検討
研究期間	病院長の許可日 ～ 西暦 2028年03月31日
研究責任者	病理学 講師（4－7） 古賀 佳織
試料・情報の収集期間	<input type="checkbox"/> ：新たな情報を取得する場合 病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日 <input checked="" type="checkbox"/> ：既存試料・情報を利用する場合 ■後向き期間：西暦 2000年04月01日 ～ 病院長の許可日 <input type="checkbox"/> 前向き期間：病院長の許可日 ～ 西暦 年 月 日
研究対象者	診療に伴って生検もしくは切除され、当院病理学教室にて末梢神経腫瘍と病理診断された組織検体が保存されている方
研究の意義と目的	神経線維腫症の患者さんに生じることが多い末梢神経腫瘍には良性の神経線維腫と悪性の悪性末梢神経鞘腫があります。良悪性をわけて病理診断することは治療のために重要です。今回、末梢神経腫瘍に対して良・悪性を見分けるのに有用ではないかと考えるCD73をはじめとする蛋白質の発現を調べます。正しい病理診断を提供するために有用な方法を発見できる可能性があります。
研究の方法	当院で生検または手術によって末梢神経腫瘍と診断された方の標本を用いて研究を行います。CD73などの蛋白質に特異的に反応する抗体を用いた染色を行い、病理診断・所見との関係を調べます。
研究に用いる試料・情報	試料：パラフィンブロック情報：診療録
試料・情報の提供先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
試料・情報の提供元	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有
情報管理責任者又は名称	病理学 講師（4－7） 古賀 佳織
研究のための試料・情報を利用する者	本学：人を対象とする研究倫理審査委員会承認され病院長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した情報は、匿名化（どのデータが誰のものか分からなくすること）した上で本研究に利用します。国が定めた倫理指針に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方（患者さん自身がすでに亡くなられている場合にはそのご家族）は下記の問い合わせ先へご連絡ください。患者さんの情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、情報を削除できないことがあります。不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の問い合わせ先までご連絡ください。この研究への情報の利用を断っても、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。また、患者さんのご希望に

	より、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	患者さんまたはその代理人のご希望により、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	<p>所属：福岡大学病院病理部</p> <p>担当者名：古賀佳織</p> <p>電話番号：092-801-1011</p> <p>対応可能日及び時間：平日9時から17時</p>